

北海道における集落対策の取組（H25～H29）

1 意識醸成

（1）集落問題地域フォーラム（H25）

集落問題に関する危機意識の醸成や集落の維持・活性化の気運を高めるため、全道6地域で住民に身近な集落問題を題材としたフォーラムを開催。

【取組内容】①「北海道における集落対策の方向性」の周知 ②基調講演
③パネルディスカッションまたはワークショップ

開催年月日	開催地	参加人数	主な内容等
25. 9. 4	北斗市	206	【テーマ】集落を支える小さな家族の大きな思い
25. 10. 24	名寄市	54	【テーマ】生活を支える交通の維持などコミュニティの力で集落を元気に
25. 11. 21	深川市	101	【テーマ】集落コミュニティを元気に (住民、企業、NPOでできること)
25. 11. 29	北見市	55	【テーマ】集落を元気にするコミュニティビジネス
25. 12. 13	新得町	55	【テーマ】都市と農村をつなぎ集落を元気に
26. 3. 5	中標津町	87	【テーマ】集落の暮らしを住民の力で守り、豊かに

（2）ガンバル集落サポート事業（H26）

集落対策に意欲的な集落を対象に、集落で抱えている課題把握やその解決方法等について、住民への「気づき」や「学び」の機会を提供するとともに、具体的な助言を行い、地域の主体的な取組を支援。

【取組内容】①講演 ②ワークショップ、パネルディスカッションまたは意見交換会

開催年月日	開催地	開催事業名	人数	主な内容等
27. 3. 20	石狩市	浜益区地域協議会 地域振興講演会	30	【テーマ】 地域資源を活用した6次産業化の取り組み方
27. 3. 21	由仁町	由仁びと ワークショップ	26	【テーマ】 地域同士のつながり・地域のこれからを考える
27. 3. 21	芽室町	フォーラム 上美生の未来を 考えよう	約100	【テーマ】 地域同士のつながり・地域のこれからを考える
27. 3. 24	知内町	知内町小谷石 活性化ワークショップ	20	【テーマ】 小谷石の暮らしの掘り起こしによる地域づくり

（3）ほっかいどう元気なふるさとづくり交流大会（H26～）

集落対策を全道的な拡がりのある取組とするため、意欲的に取り組んでいる集落や、これから取り組もうと考えている集落の住民をはじめ、市町村、NPO、団体・企業、大学等、集落を支える団体等が情報交換や交流を深めるための大会を開催。

【取組内容】①基調講演 ②事例発表 ③パネルディスカッション 等

年度	開催年月日	開催地	参加人数	主な内容等
26	26. 11. 17～18	札幌市	112	【スローガン】 地域を元気にする みんなで考えよう 集『楽』づくり
27	28. 2. 1～2	札幌市	79	【スローガン】 地域を動かす 仕事づくり × 集『楽』づくり
28	29. 1. 30～31	札幌市	119	【スローガン】 人をつくる 人の輪で地域をつくる 集『楽』づくり
29	30. 1. 24～25	札幌市	139	【スローガン】 地域をつくる みんなでつくる 集『楽』づくり

2 人材育成・ネットワークの構築

(1) リーダー育成 (H25～)

① 地域リーダー養成講座 (H25)

集落の中核的な存在となるリーダー育成を目的とした養成講座を開催。

【取組内容】①基調講演 ②講義 ③演習等

開催年月日	開催地	参加人数	主な内容等
25. 8. 22～23	江差町	30	【テーマ】地域の基幹産業を活性化し集落を元気に
25. 10. 16～17	倶知安町	48	【テーマ】さまざまな集落問題の解決にチャレンジする (活動の立ち上げから組織の形成、仕組みづくり、継続の工夫など)
25. 10. 23～24	名寄市	10	【テーマ】集落の足をコミュニティで支える (コミュニティ交通のつくり方)
25. 11. 28～29	北見市	26	【テーマ】集落地域におけるコミュニティビジネスの立ち上げ、 育成の仕組みづくり
25. 12. 12～13	新得町	21	【テーマ】都市や企業と農村のつながりづくりで集落を再生する 手法
26. 1. 23～24	釧路市	45	【テーマ】地域を支援するコーディネーターとしての心構えと 考え方

② サポート実践研修会 (H26)

地域で中心的な役割を担う自治体職員を対象に、住民の話し合いの場において活発な議論を誘導する能力育成を目的とした実践的な研修会を開催。

開催年月日	開催地	参加人数	主な内容等
27. 2. 26～27	札幌市	46	① 講義 ② 演習

③ 地域リーダースキルアップ講座 (H27～)

地域において、色々な立場の方が互いに協力し合いながら、地域の課題を解決するため、実践的なセミナーを開催。

年度	開催年月日	開催地	参加人数	主な内容等
27	28. 3. 9	札幌市	29	① 講義 ② 演習
28	28. 10. 21	札幌市	42	
29	29. 10. 10	札幌市	53	
	29. 10. 11		40	

(2) 「ガンバル集落」人づくり事業 (H26)

就業していない若者、子育てが一段落した主婦、退職した高齢者等を対象に、集落の課題解決に向けて取り組む人材を育成し、各地域のNPO、団体・企業などへの就職やビジネスの起業を支援。

プログラム	開催年月日	開催地	参加人数	主な内容等
キックオフ・ミーティング	26. 9. 15	東京都	37	パネルディスカッション、ワークショップ
人材育成 セミナー 課題解決編	道南圏 26. 11. 10～11	函館市	5	① 講義 ② 演習 ○地域の現状と課題を知る ○情報発信力を高める
	道央圏 26. 10. 14～15	苫小牧市	9	
	道北圏 26. 11. 2～3	旭川市	12	
	十勝圏 26. 10. 27～28	帯広市	11	
	オホ圏 26. 11. 22～23	北見市	11	
	釧根圏 26. 10. 30～31	釧路市	17	

プログラム	開催年月日	開催地	参加人数	主な内容等	
人材育成 セミナー 体験起業編	道南圏	26. 11. 25~27	七飯町他	10	① 現場見学 ② 講義 ③ 演習 ○現場を体験する ○コミュニティビジネスの企画を考える
	道央圏	26. 10. 20~22	余市町他	7	
	道北圏	26. 11. 28~30	下川町他	14	
	十勝圏	26. 11. 5~7	芽室町他	10	
	オホ圏	26. 12. 1~3	津別町他	9	
	釧根圏	26. 11. 17~19	鶴居村他	22	
人材育成 セミナー 本格起業編	第1回	26. 12. 20~21	札幌市	13	① 講義 ② 演習 ○集落資源の捉え方と都市におけるニーズ ○ビジネスモデルと事業計画立案方法 ○事業計画立案からプレゼンテーション
	第2回	27. 1. 10~11	札幌市	15	
	第3回	27. 1. 24~25	札幌市	13	
マッチング 相談会	キッカ	27. 3. 1	札幌市	32	○就職希望者と団体・企業とのマッチング
	道南圏	27. 3. 15	函館市	12	
	道央圏	27. 3. 22	余市町	11	
	道北圏	27. 3. 8	旭川市	15	
	十勝圏	27. 3. 22	音更町	11	
	オホ圏	27. 3. 11	北見市	9	
	釧根圏	27. 3. 7	釧路市	14	

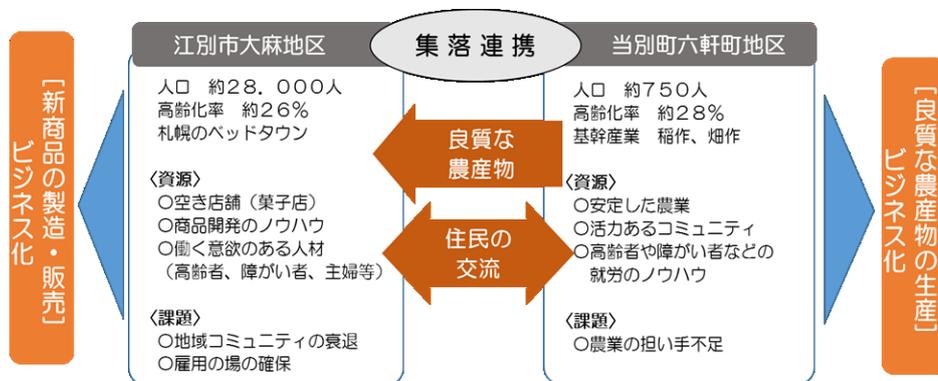
3 担い手確保・起業支援

(1) 「ガンバル集落」元気創造事業 (H26)

集落で抱える課題を解決するため、民間のアイデアや企画力を最大限に活かしながら、将来的に地域への定着が期待できるビジネスモデル事業を実施。

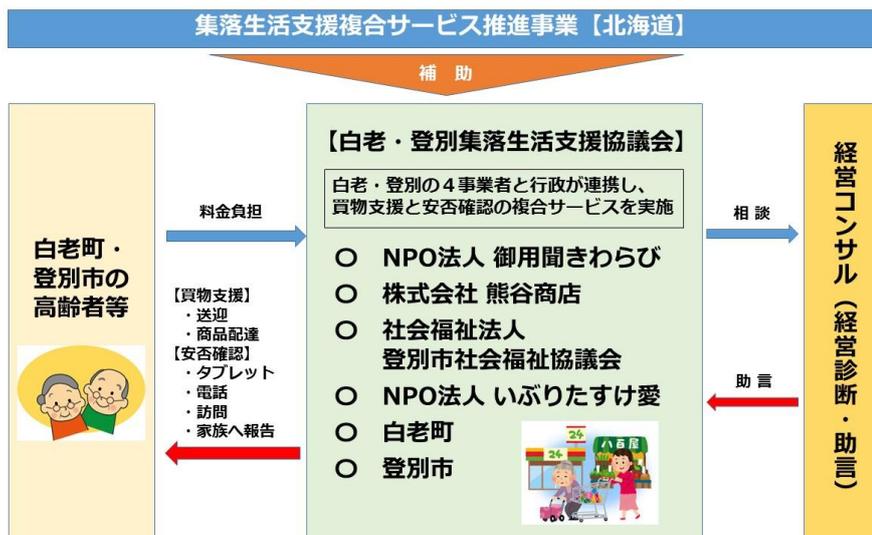
【取組内容】

集落連携という新たな切り口のもと、当別町六軒地区の農産物と江別市大麻地区の空き店舗の活用を組み合わせ、地域の高齢者や障がい者等の新たな雇用の場の創出を図るとともに、将来的にも持続可能なビジネスとして地域への定着を目指したモデル的に取り組む事業者に対して支援。



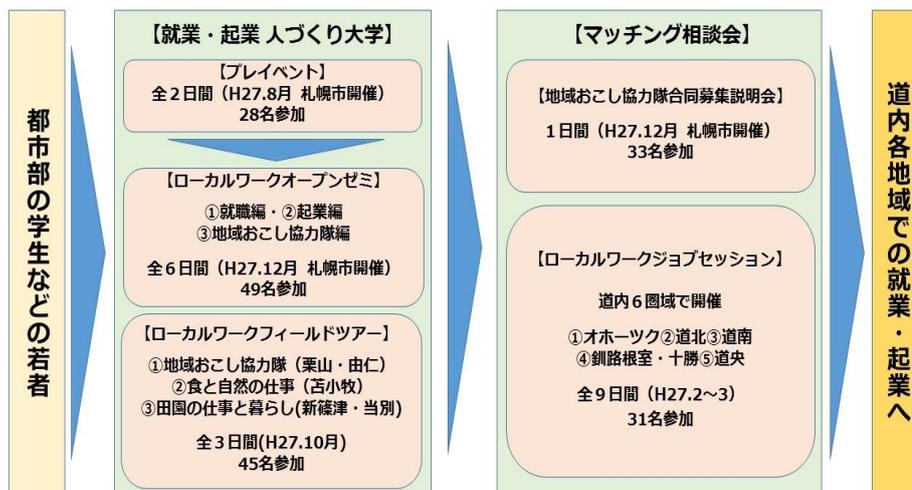
(2) 集落生活支援複合サービス推進事業 (H27)

一人暮らしの高齢者などが集落で安心して暮らしていくための買い物支援や安否確認など、生活支援に関する複合的なサービスを地域に定着させるため、市町村と共同でモデル的に取り組む事業者に対して支援。



(3) 都市人材誘致育成推進事業 (H27)

都市部から地方への人の流れを創出し、将来的に地域を支えていく人材を確保・育成するため、都市部の大学生等の若者を対象に、就職や起業のための講座やマッチング相談会を開催。



(4) いなか暮らし応援プログラム推進事業 (H27~)

道内への移住希望者が求める仕事を掘り起こすコーディネーターを各地域に配置し、地域の多様な仕事をHP等で情報発信するほか、本格的な起業ノウハウを身につけるための講座を開催。

① ローカルワークコーディネーター事業

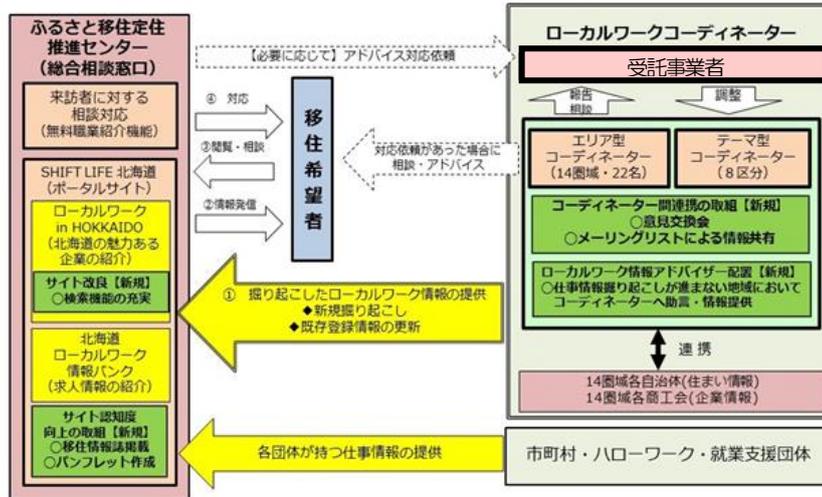
道内各地域の仕事情報に精通する人材をローカルワークコーディネーターとして全道に配置。

区分	役割
エリア型コーディネーター	・ローカルワークの情報収集、報告(所管エリア分) ・地元自治体や商工会等との連携
テーマ型コーディネーター	・移住希望者が「やりがい」を感じる仕事の情報収集、報告(分野別)

② 「いなかで起業」ビジネススクール事業
 地域で起業するための本格的なビジネス講座を開催。（全6日間）

年度	回数	開催年月日	参加人数	主な内容等
27	第1回	27. 12. 5～6	14	講師：曾根原 久司氏 (NPO法人 えがおつなげて 代表理事)
	第2回	28. 1. 16～17	14	
	第3回	28. 2. 13～14	15	
28	第1回	29. 1. 14～15	14	
	第2回	29. 2. 4～5	15	
	第3回	29. 3. 4～5	12	
29	第1回	29. 12. 16～17	14	
	第2回	30. 1. 13～14	15	
	第3回	30. 2. 3～4	15	

【H28 ローカルコーディネーター事業（イメージ）】



4 サポート体制の強化

(1) 集落支援人材ネットワークの構築 (H25)

集落問題に精通する専門家や、NPO・団体、大学、試験研究機関など、多様な主体が一体となった集落支援人材のネットワーク化を検討し、その検討を踏まえつつ、集落問題研究会の立ち上げにつなげた。

(2) 集『楽』づくりサロン (H26～)

集落問題の専門家と課題を抱えている集落の住民とが気軽な雰囲気でお話し合えるサロンを開催。

年度	開催日	開催地	参加者数	主な内容等
26	26. 11. 18	札幌市	13	今後の取組に必要となる情報の交換や、集落での悩みごとや困りごととの相談など課題解決に向けたアドバイス等を実施。
	27. 1. 21	札幌市	7	
27	28. 2. 2	札幌市	11	
28	29. 1. 31	札幌市	30	
29	30. 1. 25	札幌市	23	

(3) 集落問題研究会の開催 (H25～)

集落対策に関する課題や今後の方向性についての助言・意見をいただき、施策等への反映を図るため、専門家等による研究会を開催。

【開催回数】 H25：6回、H26：1回、H27：2回、H28：2回、H29：6回（※ H29は地域開催を含む）

【H30.3.1 現在 委員一覧】

所 属	役職・氏名	集落に係る専門分野
北星学園大学 社会福祉学部	教授 杉岡 直人	地域福祉・農村社会学
(一社)北海道開発技術センター 地域政策研究所	所長 原 文宏	積雪寒冷地における地域計画、交通計画
札幌国際大学 観光学部 国際観光学科	教授 吉岡 宏高	観光まちづくり・地域資源活用・コミュニティ ビジネス
(地独)道総研 建築研究本部 北方建築総合研究所	地域研究部長 松村 博文	集住化の取組・空き家対策
酪農学園大学 農食環境学群 循環農学類	教授 井上 誠司	農業政策学・地域農業支援システム
北海学園大学 工学部 生命工学科	教授 鈴木 聡士	都市・地域交通システム・地域環境システム ・新エネルギー
(株)石塚計画デザイン事務所	顧問 石塚 雅明	協働による地域づくり・コミュニティの再生・ 形成

(4) 地域づくり総合交付金による支援の拡充 (H25～)

支援メニュー（集落維持・活性化促進事業）の創設

- ・集落デマンド交通導入事業
- ・集落巡回販売（買物支援）事業
- ・集落空き家・空き店舗活用促進事業 等

5 モデル事業の実施

(1) 集落総合対策モデル事業 (H25～26)

「方向性」に基づき、3 箇所のモデル集落において、「方向性」の対策の手順に沿って、モデル的な集落対策を2年間実施。

- ① 基幹産業モデル（集落の維持・活性化に向けた取組モデル）
占冠村（占冠・中央・双珠別（そうしゅべつ）地区）
- ② 高齢化モデル（いわゆる「限界集落」としての取組モデル）
幌加内町（母子里（もしり）地区）
- ③ 再編統合モデル（住民本位による効率的かつ効果的な再編統合の取組モデル）
深川市（納内（おさむない）地区）

(2) 集落維持活性化支援事業 (H27)

集落総合対策モデル事業での2年間の取組を促進するため、住民主体の新たなビジネスの起業や集住化の取組等を支援。

【主な取組内容】3モデル地区で振り返り意見交換会を開催。

(3) フォローアップの実施 (H28～)

集落問題研究会の委員による現地訪問、助言などにより、フォローアップを実施。